

科目名	ソーシャルワーク						
	【社会福祉士必修】						
授業形態	講義	学年	1年	開講時期	通年	単位数	4単位
担当教員	木村 淳也						

内容および計画	本講義では、相談援助に関連する理論および方法について学びます。さまざまな援助の進め方、かかわり方の基盤となる専門的援助技術の体系を本講義で学び、クライアントに適切にかかわる方法を選択する力を共に育みましょう。						
1	オリエンテーション						
2	相談援助とは何か ・ソーシャルワークの定義と役割について学ぶ						
3	相談援助とは何か ・ソーシャルワークを構成する要素について学ぶ						
4	相談援助の構造と機能 ・ソーシャルワークの構造とニーズについて学ぶ						
5	相談援助の構造と機能 ・ソーシャルワークの機能と役割について学ぶ						
6	人と環境の相互作用 ・人にとっての環境の意味について学ぶ						
7	相談援助における援助関係 ・援助関係の意義について学ぶ						
8	相談援助における援助関係 ・ソーシャルワーカーが準ずる原則について学ぶ						
9	相談援助における援助関係 ・援助関係の構造について学ぶ						
10	相談援助における援助関係 ・援助関係の均等性と公平性について学ぶ						
11	相談援助における援助関係 ・援助関係の質と自己覚知について学ぶ						
12	相談援助の展開過程 ・相談援助の展開過程とはなにか						
13	相談援助の展開過程 ・ケースの発見からインテークまで						
14	相談援助の展開過程 ・ニーズの把握からアセスメントまで						
15	相談援助の展開過程 ・アセスメントからプランニングまで						
16	相談援助の展開過程 ・モニタリングからターミネーションまで						
17	相談援助のためのアウトリーチの技術について学ぶ						
18	相談援助のための契約の技術について学ぶ						
19	相談援助のためのアセスメントの技術 ・総合的で多面的な課題の理解について学ぶ						
20	相談援助のためのアセスメントの技術 ・アセスメントツールについて学ぶ						
21	相談援助のための介入の技術 ・意義と目的について学ぶ						
22	相談援助のための介入の技術 ・方法について学ぶ						
23	相談援助のためのモニタリングと再アセスメントについて学ぶ						
24	相談援助のための効果測定と評価について学ぶ						
25	相談援助のための面接の技術 ・目的と展開について学ぶ						
26	相談援助のための面接の技術 ・技術と形態について学ぶ						
27	相談援助のための記録の技術 ・目的と種類について学ぶ						

28	相談援助のための記録の技術について学ぶ ・ 実際例と課題について学ぶ
29	相談援助のための交渉の技術 ・ 交渉の意義と目的および方法について学ぶ
30	振り返りとまとめ

教科書	タイトル	新・社会福祉士養成講座 7 相談援助の理論と方法I 第3版 第2刷		
	著者名	社会福祉士養成講座編集委員会編	出版社	中央法規出版
	ISBN	9784805851036	発行年	2016

参考書	「知りたい、ソーシャルワーカーの仕事」、岩波ブックレット、2015年 「ソーシャルワーカーのジリツ」、生活書院、2015年 「臨床ソーシャルワーク」、大学図書出版、2015年
-----	---

成績評価	評価方法		割合
	授業内レポート		40 %
	期末レポート		60 %

学習到達目標	相談援助の概要について理解する。 相談援助の方法と技術について理解する。 相談援助の具体的展開について理解する。
--------	--

先修条件	
------	--

その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞などで身近な福祉に関する課題について知識を得るよう心がけてください。</li> <li>・ 講義では自分の意見を大切にすると共に、他者の意見も大切にしよう心がけてください。</li> <li>・ 参考資料、配布資料等を用いて、復習、予習を心がけてください。</li> </ul>
-----	--